

ASP・SaaS安全・信頼性に係る情報開示認定制度 認定サービスの申請内容 (1/7)

認定番号: 0179-1408, サービス名称: おまかせファイルサーバー, 事業者名称: 株式会社クロスパワー

【審査対象項目】		【記述内容】	必須/選択	申請内容
1	開示情報の時点	開示情報の日付	開示情報の年月日(西暦)	必須 2018/7/17
- 事業所・事業				
2	事業所等の概要	事業者名	事業者の正式名称(商号)	必須 株式会社クロスパワー
3		設立年・事業年数	事業者の設立年(西暦)	必須 2006年
			設立後の事業年数(1年に満たない場合は月数)	必須 11年
4		事業所	事業者の本店住所・郵便番号	必須
	事業所数(国内、国外)		国内: 1ヶ所	
	主な事業所の所在地		東京都(1ヶ所)	
5	事業の概要	主な事業の概要	事業者の主要な事業の概要 (ASP・SaaS以外も含む) <100字以内で記述>	必須 システムコンサルティング事業 システムインテグレーション事業 アウトソーシング事業 人材派遣事業 ASP運用事業 ソフトウェアの販売事業 コンピューター技術者の育成事業 インターネットを利用した通信販売 情報システムサービス事業 前各号に付帯関連する一切の業務
- 人材				
6	経営者	代表者	代表者氏名	必須 大江 龍介
			代表者写真	選択 記述無し(*)
			代表者年齢	選択 記述有り(*)
			代表者経歴(学歴、業務履歴、資格等)	選択 記述無し(*)
7	役員	役員数	選択 記述有り(*)	
		役員氏名及び役職名	選択 記述有り(*)	
8	従業員	従業員数	正社員数(単独ベース)	選択 記述有り(*)
- 財務状況				
9	財務データ	売上高	事業者全体の売上高(単独ベース)(単位:円)	必須 2017年10月~2017年12月(決算変更の為) 174,611,078円
10		経常利益	事業者全体の経常利益額(単独ベース)(単位:円)	選択 記述有り(*)
11		資本金	事業者全体の資本金(単独ベース)(単位:円)	必須 50,000,000円(2018年3月)
12		自己資本比率	事業者全体の自己資本の比率(単独ベース)(単位:%)	選択 記述有り(*)
13		キャッシュフロー対有利子負債比率	事業者全体のキャッシュフロー対有利子負債比率(単独ベース)(単位:%)	選択 記述無し(*)
14		インタレスト・カバレッジ・レシオ	事業者全体のインタレスト・カバレッジ・レシオ(単独ベース)(単位:%)	選択 記述有り(*)

(注) 必須/選択欄の「必須○」とは、一定の水準を考慮すべき必須開示項目となります。

(*) 選択開示項目は、申請事業者による申請内容の記述の有無により、認定機関で「記述有り/無し」と編集しています。

※本資料は特定非営利活動法人ASP・SaaS・IoT クラウド コンソーシアムから公開しております。本資料及び記載情報の転載、複製はご遠慮願います。

ASP・SaaS安全・信頼性に係る情報開示認定制度 認定サービスの申請内容 (2/7)

認定番号: 0179-1408, サービス名称: おまかせファイルサーバー, 事業者名称: 株式会社クロスパワー

【審査対象項目】			【記述内容】	必須/選択	申請内容
15	財務信頼性	上場の有無	株式上場の有無と、上場の場合は市場名	選択	記述有り(*)
16		財務監査・財務データの状況	該当する財務監査・財務データの状況を、以下より選択する。 ①会計監査人による会計監査、②会計参与による監査、③中小企業会計によるチェックリストに基づく財務データ、④いずれでもない	選択	記述有り(*)
17		決算公告	決算公告の実施の有無	選択	記述無し(*)
- 資本関係・取引関係					
18	資本関係	株主構成	大株主の名称(上位5株主程度)、及び各々の株式保有比率	選択	記述無し(*)
19	取引関係	大口取引先	大口取引先の名称	選択	記述有り(*)
20		主要取引金融機関	主要取引金融機関の名称	選択	記述有り(*)
21		所属団体	所属している業界団体、経済団体等の名称	選択	記述有り(*)
- コンプライアンス					
22	組織体制	コンプライアンス担当役員	コンプライアンス担当の役員氏名	選択	記述無し(*)
23		専担の部署・会議体	コンプライアンスを担当する社内の部署・会議体の有無と、存在する場合は社内の部署名・会議名	選択	記述無し(*)
24	文書類	情報セキュリティに関する規程等の整備	情報セキュリティに関する基本方針・規程・マニュアル等文書類の名称	必須○	株式会社クロスパワー情報セキュリティポリシー 個人情報保護方針
			上記の文書類の経営陣による承認の有無		有り
25		勧誘・販売に関する規程等の整備	勧誘・販売に関する基本方針・規程・マニュアル等の有無と、文書類がある場合はそれらの文書名	選択	記述有り(*)
			上記の文書類の経営陣による承認の有無		記述有り(*)
26	ASP・SaaSの苦情対応に関する規程等の整備	ASP・SaaSの苦情処理に関する基本方針・規程・マニュアル等の有無と、文書類がある場合はそれらの文書名	必須	無し	
		上記の文書類の経営陣による承認の有無		無し	
- サービス基本特性					
27		サービス名称	申請したASP・SaaSのサービス名称	必須	おまかせファイルサーバー
28		サービス開始時期	申請したASP・SaaSのサービス開始年月日(西暦)	必須	2010/7/1
			サービス開始から申請時までの間の大きなリニューアル等実施の有無と、行われた場合はリニューアル年月日(西暦)		無し (ミドルウェアアップデートのみ)
29		サービスの基本タイプ	アプリケーションサービス、ネットワーク基盤サービス、ASP基盤サービス、その他サービスの4つ中から該当タイプを選択	必須	アプリケーションサービス

(注) 必須/選択欄の「必須○」とは、一定の水準を考慮すべき必須開示項目となります。

(*) 選択開示項目は、申請事業者による申請内容の記述の有無により、認定機関で「記述有り/無し」と編集しています。

※本資料は特定非営利活動法人ASP・SaaS・IoT クラウド コンソーシアムから公開しております。本資料及び記載情報の転載、複製はご遠慮願います。

ASP・SaaS安全・信頼性に係る情報開示認定制度 認定サービスの申請内容 (3/7)

認定番号: 0179-1408, サービス名称: おまかせファイルサーバー, 事業者名称: 株式会社クロスパワー

【審査対象項目】		【記述内容】	必須/選択	申請内容
30	サービス内容	サービスの内容・特徴 申請したASP・SaaSのサービスの内容・特徴 <500字以内で記述>	必須	主に下記の機能があります。 ・Windows、Mac、モバイル対応 Webdavプロトコルを使用しているためWindowsやMacでもご利用になれます。iOS、Androidアプリも対応。 ・グループフォルダ機能、Web公開機能/受取フォルダ機能 グループフォルダ機能で共有フォルダに対してユーザIDを割当て可能です。Web公開機能でユーザIDを持たないユーザへデータを配布と受け取りが可能です。 ・使い慣れたブラウザや専用クライアントソフトでファイル共有 ブラウザ接続、専用クライアント接続ならエクスプローラー上でファイル操作が可能です。 ・ログの取得 ログインログ、ファイルのアップロード・ダウンロードログを取得しており、ユーザ操作を追跡することが可能です。 ・Web公開のメール認証 web公開時に特定のメールアドレスを使用しているユーザのみにファイルを受け渡し可能です。 ・アクセス制限 共用プランでは、ユーザ毎にIPまたはホスト名での許可制限をかけることが可能です。 専用プランでは、ユーザ毎またはサーバに対してIPまたはホスト名での許可及び拒否制限をかけることが可能です。
		他の事業者との間でサービス連携を行っていることの有無と、ある場合はその内容 <前記述と合わせて500字以内で記述>		無し
31	サービスのカスタマイズ範囲	アプリケーションのカスタマイズの範囲 (契約内容に依存する場合はその旨記述) <200字以内で記述>	必須	契約内容による
32	サービス(事業)変更・終了時の事前告知	利用者への告知時期(事前の告知時期を1ヶ月前、3ヶ月前、6ヶ月前、12ヶ月前等の単位で記述)	必須○	1ヶ月前
		告知方法		電子メール
33	サービスの変更・終了	対応・代替措置の基本方針の有無と、基本方針がある場合はその概略	必須	無し
		基本方針に沿った具体的なユーザへの対応策(代替サービスの紹介等)の有無と、対応策がある場合はその概略		無し
		契約終了時の情報資産(ユーザデータ等)の返却責任の有無		無し
34	サービス(事業)変更・終了に係る問合せ先	問合せ先(通常の苦情等の問合せ窓口も含む)の有無と、問合せ先がある場合は名称・受付時間	必須○	有り クロスパワークラウドサポートセンター TEL:03-5297-4141 E-MAIL:info@omile.jp 受付時間: 平日10:00~18:00
35	課金方法	従量部分の課金方法	必須	無し
		固定部分の課金方法		共用プラン、専用プラン別にご契約容量に応じて課金、「月額払い」または「年一括払い」が可能
36	サービス料金	初期費用額	必須	共用プラン: 無し 専用プラン: 98,800円(税抜)~374,800円(税抜)
		月額利用額		共用プラン: 5GBプラン4800円(税抜)~200GB32,800円(税抜) 専用プラン: 300GBプラン46,800円(税抜)~5TB161,800円(税抜)
		最低利用契約期間		共用プラン: 1ヶ月 専用プラン: 12ヶ月
37	解約時ペナルティ	解約時違約金(ユーザ側)の有無と、違約金がある場合はその額	必須	有り ご契約期間の残期間分の料金

(注) 必須/選択欄の「必須○」とは、一定の水準を考慮すべき必須開示項目となります。

(*) 選択開示項目は、申請事業者による申請内容の記述の有無により、認定機関で「記述有り/無し」と編集しています。

※本資料は特定非営利活動法人ASP・SaaS・IoT クラウド コンソーシアムから公開しております。本資料及び記載情報の転載、複製はご遠慮願います。

ASP・SaaS安全・信頼性に係る情報開示認定制度 認定サービスの申請内容 (4/7)

認定番号: 0179-1408, サービス名称: おまかせファイルサーバー, 事業者名称: 株式会社クロスパワー

【審査対象項目】		【記述内容】	必須/選択	申請内容
38		利用者からの解約事前受付期限	必須	1ヶ月前
39	サービス稼働設定値	サービス稼働率のこれまでの実績値、またはやむなき理由により実績値が記載できない場合はその理由と目標値	必須	99.9% 期間: 2017年7月1日～2018年6月30日
		申請したサービスが該当する「情報セキュリティ対策ガイドライン」におけるサービス種別のパターン番号と稼働率の対策参照値		パターン番号: 2 稼働率の対策参照値: 99%以上
		サービス停止の事故歴		期間: 2017年7月1日～2018年6月30日 事故歴: 負荷によるサーバ接続の不安定1回
40	サービスパフォーマンスの管理	機器、ソフトウェア等のシステム障害によるサービス応答速度の低下等の検知方法(検知の場所、検知のインターバル、画面の表示チェック等の検知方法)	選択	記述有り(*)
		サービス応答速度等のサービスパフォーマンスの正常性の把握方法(検知の場所、検知のインターバル、画面の表示チェック等の把握方法)		記述有り(*)
41	サービスパフォーマンスの増強	ネットワーク・機器等の増強判断基準あるいは計画の有無、判断基準や計画がある場合は増強の技術的措置(負荷分散対策、ネットワークルーティング、圧縮等)の概要	選択	記述無し(*)
42	サービス品質 認証取得・監査実施	プライバシーマーク、ISMS(JIS Q 27001など)、ITSMS(JIS Q 27001など)の取得、18号監査(米ではSAS70)の監査報告書作成の有無、上記がある場合は認証名あるいは監査の名称	選択	記述有り(*)
43	個人情報の取扱い	個人情報を収集する際の利用目的の明示	必須	有り
44	脆弱性診断	診断の対象(アプリケーション、OS、ハードウェア等)	選択	記述無し(*)
		診断の頻度、診断の結果から対策が必要となった部分に対する対応状況(対象ごとに)		記述無し(*)
45	バックアップ対策	バックアップ実施インターバル	必須	毎時、及び毎日のバックアップ
		世代バックアップ(何世代前までかを記述)	必須	2世代
46	バックアップ管理	バックアップ確認のインターバル	選択	記述無し(*)
47	受賞・表彰歴	ASP・SaaSに関連する各種アワード等の受賞歴	選択	記述有り(*)
48	SLA(サービスレベル・アグリーメント)	本審査基準に含まれる開示項目がSLAとして契約書に添付されるか否か	必須	添付されない
49	サービス利用量	利用者数	選択	記述無し(*)
50		代理店数	選択	記述無し(*)
- アプリケーション、プラットフォーム、サーバ・ストレージ等				
51	内容	サービスを実現する主要ソフトウェア	必須	Proself
		主要ソフトウェアの概要 <200字以内で記述>	必須	Proselfはインターネット経由でのファイルの保管・受け渡しに特化しており、IDによる管理や、IDをもたないユーザーとも受取りフォルダやWeb公開といった機能があります。また、WebDAV準拠に準拠しており、WebDAVに対応した様々なOSやソフトウェアからアクセスが可能です。

(注) 必須/選択欄の「必須○」とは、一定の水準を考慮すべき必須開示項目となります。

(*) 選択開示項目は、申請事業者による申請内容の記述の有無により、認定機関で「記述有り/無し」と編集しています。

※本資料は特定非営利活動法人ASP・SaaS・IoT クラウド コンソーシアムから公開しております。本資料及び記載情報の転載、複製はご遠慮願います。

ASP・SaaS安全・信頼性に係る情報開示認定制度 認定サービスの申請内容 (5/7)

認定番号: 0179-1408, サービス名称: おまかせファイルサーバー, 事業者名称: 株式会社クロスパワー

【審査対象項目】		【記述内容】	必須/選択	申請内容
52	主要ソフトウェアの提供事業者	提供事業者の名称	必須	株式会社ノースグリッド
53	連携・拡張性	標準的なAPI等を他システム等連携のために使用している場合、そのAPI等の名称	選択	記述有り(*)
		標準的でないAPI等を他システム等連携のために使用している場合、そのAPI等の公表の可否		記述有り(*)
54	死活監視(ソフトウェア、機器)	死活監視の対象(アプリケーション、プラットフォーム、サーバ・ストレージ、情報セキュリティ対策機器、通信機器)ごとの監視インターバル	必須○	(死活監視対象) ・サービス ・ネットワーク(サーバ・ストレージ・通信機器) (監視インターバル) ・サービス(300秒) ・ネットワーク(30秒)
		障害時の利用者への通知時間		サービス提供に係る障害時: サポート営業時間内 1時間以内
55	障害監視(ソフトウェア、機器)	障害監視の有無	必須	有り
56	時刻同期	システムの時刻同期方法	必須	NTP
57	セキュリティ	ウイルスチェック	必須○	ウイルスチェック: 有 通常契約時 (APサーバのユーザ保存データ) スキャンインターバル: 1日1回 パターンファイル更新間隔: 3600秒 オプション契約時(アップロード時スキャン) スキャンインターバル: ファイルアップロード時 パターンファイル更新間隔: 3600秒
58		記録(ログ等)	必須○	有り 期間、ログ種別を指定して、以下のログをダウンロードすることが可能です。 ・ログインログ ・管理ログ ・ダウンロードログ ・アップロードログ ・Web公開操作ログ ・Web公開ダウンロードログ ・Web公開アップロードログ
59		セキュリティパッチ管理	パッチの更新間隔(ベンダーリリースからパッチ更新開始までの時間)	必須○
- ネットワーク				
60	推奨回線	専用線(VPNを含む)、インターネット等の回線の種類	必須	インターネット回線
		ユーザ接続回線について、ASP・SaaS事業者が負う責任範囲	必須	IDC(サービス提供拠点)と利用者との間のユーザ接続回線は、責任を負わない
61	推奨帯域	推奨帯域の有無と、推奨帯域がある場合はそのデータ通信速度の範囲	必須	有り: 1Mbps以上
	回線	パソコン、携帯電話等の端末の種類、OS等	必須	パソコン: Windows vista, 7, 8, Mac OS 10.9以降 Windowsについては、専用クライアントの動作条件として .NET Framework 2.0以降が動作する環境 ・専用クライアントソフト Windows: Vista以降で .Net Framework 2.0が動作する環境 ・モバイル・タブレット端末用アプリ iOS: 5.1.1以上 Android: 4.0以上

(注) 必須/選択欄の「必須○」とは、一定の水準を考慮すべき必須開示項目となります。

(*) 選択開示項目は、申請事業者による申請内容の記述の有無により、認定機関で「記述有り/無し」と編集しています。

※本資料は特定非営利活動法人ASP・SaaS・IoT クラウド コンソーシアムから公開しております。本資料及び記載情報の転載、複製はご遠慮願います。

ASP・SaaS安全・信頼性に係る情報開示認定制度 認定サービスの申請内容 (6/7)

認定番号: 0179-1408, サービス名称: おまかせファイルサーバー, 事業者名称: 株式会社クロスパワー

【審査対象項目】		【記述内容】	必須/選択	申請内容
62	推奨端末	利用するブラウザの種類	必須	OS:Windows Internet Explorer 11～ Firefox 最新版 Google Chrome 最新版 Opera 最新版 OS:Mac Safari最新版 Firefox 最新版 Google Chrome 最新版 Opera 最新版
63	セキュリティ	ファイアウォール設置等	必須○	有り
64		不正侵入検知	必須	無し
65		ネットワーク監視	選択	記述有り(＊)
66		ID・パスワードの運用管理	必須○	有り
67		ユーザ認証	必須○	ID・パスワードによる認証、アクセス元IPアドレス、ドメイン制限
68		管理者認証	必須○	有り
69		なりすまし対策(事業者サイド)	必須	有り 認証局が発行するSSLサーバ証明書を取得・使用
70	その他セキュリティ対策	選択	記述有り(＊)	
- ハウジング(サーバ設置場所)				
71	施設建築物	建物形態	必須	専用(Amazon Web Serviceのデータセンター使用)
72		所在地	必須	日本(関東)
73		耐震・免震構造	必須	Amazon社のAmazon Web Serviceを使用しているが、当該項目に関する情報が非公開のため、内容を特定することができない。 免震構造や制震構造の有無 Amazon社のAmazon Web Serviceを使用しているが、当該項目に関する情報が非公開のため、内容を特定することができない。
74	非常用電源設備	無停電電源	必須	UPS有り 電力供給時間非公開
75		給電ルート	必須	SPOFを減らすために、別々の電源供給施設からの送電による電力供給
76		非常用電源	必須	有り
77	消火設備	サーバールーム内消火設備	必須	有り
78		火災感知・報知システム	必須	有り
79	避雷対策設備	直撃雷対策	必須	Amazon社のAmazon Web Serviceを使用しているが、当該項目に関する情報が非公開のため、内容を特定することができない。
80		誘導雷対策	必須	Amazon社のAmazon Web Serviceを使用しているが、当該項目に関する情報が非公開のため、内容を特定することができない。
81	空調設備	十分な空調設備	選択	記述有り(＊)

(注) 必須/選択欄の「必須○」とは、一定の水準を考慮すべき必須開示項目となります。

(＊) 選択開示項目は、申請事業者による申請内容の記述の有無により、認定機関で「記述有り/無し」と編集しています。

※本資料は特定非営利活動法人ASP・SaaS・IoT クラウド コンソーシアムから公開しております。本資料及び記載情報の転載、複製はご遠慮願います。

ASP・SaaS安全・信頼性に係る情報開示認定制度 認定サービスの申請内容 (7/7)

認定番号: 0179-1408, サービス名称: おまかせファイルサーバー, 事業者名称: 株式会社クロスパワー

【審査対象項目】		【記述内容】	必須/選択	申請内容
82	セキュリティ	入退館管理等	必須	Amazon社のAmazon Web Serviceを使用しているが、当該項目に関する情報が非公開のため、内容を特定することができない。
				有り サーバ設置場所への物理的アクセスポイントを監視 90日間保存
				Amazon公認のバッジと対応するPINを要求する電子アクセスコントロールデバイス
83	媒体の保管	紙、磁気テープ、光メディア等の媒体の保管のための鍵付きキャビネットの有無	必須	Amazon社のAmazon Web Serviceを使用しているが、当該項目に関する情報が非公開のため、内容を特定することができない。
		保管管理手順書の有無		Amazon社のAmazon Web Serviceを使用しているが、当該項目に関する情報が非公開のため、内容を特定することができない。
84	その他セキュリティ対策	その他特筆すべきセキュリティ対策を記述(破壊侵入防止対策、防犯監視対策等)	選択	記述無し(*)
- サービスサポート				
85	サービス窓口(苦情受付)	連絡先	必須○	当社の連絡先 電話:03-5297-4871 web :http://www.x-power.co.jp/ 電子メール :info@omile.jp
		代理店連絡先の有無と、ある場合は代理店名称、代理店の本店の所在地と連絡先		無し
86	営業日・時間	営業曜日、営業時間(受付時間)	必須	営業曜日: 土日祝祭日を除く平日 営業時間: 10:00~18:00
		メンテナンス実施時間		無し
87	サポート対応	サービスサポートの稼働率の実績値(単位:%)	選択	記述無し(*)
		放棄率の実績値(単位:%)		記述無し(*)
		応答時間遵守率の実績値(単位:%)		記述無し(*)
		基準時間完了率の実績値(単位:%)		記述無し(*)
88	サポート範囲・手段	サポート範囲	必須	弊社が提供するアプリケーションおよびサービスに限ります
		サポート手段(電話、電子メールの返信等)		電話・電子メールによる問合せ
89	サービス保証・継続	サービスダウンしない仕組み(冗長化、負荷分散等)	必須	共用プラン:サーバ冗長化 専用プラン:サーバコールドスタンバイ
90	事故発生時の責任と補償範囲	ASP・SaaS事業者の事故責任の範囲と補償範囲が記述された文書の有無、有る場合はその文書名称	必須	有り おまかせファイルサーバー_申込書兼変更申込書兼規約
91	サービス通知・報告	利用者への告知時期(1か月前、3か月前、6か月前、12か月前等の単位で記述)	必須○	2週間前以上
		告知方法		メール・Webサイト
		記述よりも短い告知時期での緊急メンテナンスの有無		有り
92	障害・災害発生時の通知	障害発生時通知の有無	必須○	有り
93	定期報告	利用者への定期報告の有無(アプリケーション、サーバ、プラットフォーム、その他機器の監視結果、サービス稼働率、SLAの実施結果等)	必須	無し

(注) 必須/選択欄の「必須○」とは、一定の水準を考慮すべき必須開示項目となります。

(*) 選択開示項目は、申請事業者による申請内容の記述の有無により、認定機関で「記述有り/無し」と編集しています。

※本資料は特定非営利活動法人ASP・SaaS・IoT クラウド コンソーシアムから公開しております。本資料及び記載情報の転載、複製はご遠慮願います。